

生活総合サービス企業組合

「我ら生活便利隊」を掲げ、生活全般の便利屋業を創業

地域コミュニティの助け合いが希薄になった今日、「何でもやります。我ら生活便利隊」を掲げ、リフォーム、ガーデニングや介護の手伝いなど日常生活全般の便利屋業を創業

- ❖ 住所 〒511-0808 三重県桑名市大字下深谷部1706番地2
- ❖ URL <http://seikatsusougou.co.jp>
- ❖ 電話番号 0594-33-6121
- ❖ FAX番号 0594-33-6122
- ❖ 設立 平成15年12月
- ❖ 出資金 4,000千円
- ❖ 組織形態 企業組合
- ❖ 主な事業(業種) 生活便利業、建設業
- ❖ 組合員 4人
- ❖ 従事組合員 3人
- ❖ 組合従業員 5人

背景と目的

核家族化の進行、高齢者社会の進展、一人暮らし高齢者家庭の増加する今日、日常生活の中でリフォームや不用品処理、介護の手伝いなどちょっとした困りごとを解決する生活全般の便利屋の事業の創設構想を持っていた現理事長が、弟の勤務先の倒産・失業を機に、弟の住宅関連産業勤務経験の活用と理事長の生活便利屋創業構想を結合して「何でもやります。生活便利隊」をモットーに兄弟に加えて両親を参加させ家族4人で組合を設立した。即ち、地域の人々に日常生活全般のわたる困りごとに対応し、「人々に喜んで貰える」サービスを提供する文字どおり生活総合サービスを目指した便利屋事業を創業したのである。

事業・活動の内容

組合運営は、理事長が総括するとともに営業も担当し、専務理事が資材の調達・管理や工事現場における職別職人の仕事の進捗調整、工期の管理などを担当している。事務局と現場の調整は、毎朝当日の業務内容の打ち合わせを行い、受注工事の進捗の万全を期している。また、毎週金曜日には組合員、従業員全員が集まり、週の実績、課題などを報告し合い、組合の現状に関する情報の共有による組合員と従業員の一体感醸成に努めている。

今は創業理念の生活便利屋業務のウエイトが低く、大手賃貸住宅業者の修復工事や修繕が主であるが、財務基盤も固まってきたので、今後、理事長の所期の理念である個人顧客の生活全般の便利屋業務の実践が期待される。

成果

地域の高齢者家庭等が抱えるリフォーム、介護手伝いなどの日常生活全般の困りごとに対応したサービスを提供する「生活便利隊」の事業化がされて7年を経過したが、企業組合に対する認知度の低さ、リフォーム等に対する施工技術への信頼性への疑問などもあって、個人顧客からの受注はまだ少ないが、大手賃貸住宅業者からの受注で近年は二桁成長を遂げ、財務基盤を固めている。そして、工事のノウハウ習得、多様な職種の職人との交流もでき、これからが所期の理念である「個人顧客の生活全般の便利屋業務の実践」を実現する時期と期待される。



組合外観

平成22年度 組合資料収集加工事業報告書

先進組合事例抄録

Promotion

販路・市場の開拓

外部支援による
事業の活性化

Revitalization

Various

多彩な企業組合

人材確保・人材育成

Training



全国中小企業団体中央会

<http://www.chuokai.or.jp/>